

第6回向日市廃棄物減量等推進審議会 会議録要旨

- 1 日時 令和元年7月2日(火) 午前10時から午前10時15分まで
- 2 場所 向日市役所別館 大会議室
- 3 出席者 (委員) 山川肇会長、河野一武副会長、山本英毅委員、
藤田和男委員、藤村麻里子委員、佐々木容子委員、
上村智慧子委員、守井直樹委員、高野中也委員
(事務局) 環境経済部 山田部長
環境政策課 日下部課長、横山副課長、藤係長
- 4 欠席者 安田晴子委員
- 5 傍聴者 なし
- 6 会議概要

【議事】

- (1) 諮問「ごみ減量を推進するための方策」についての審議
答申案について
- (2) その他

【要旨】

一 議事「(1) 諮問「ごみ減量を推進するための方策」についての審議」一

<答申案について>

- 会長 事務局から説明を願う。
- 事務局 前回の審議会で出た次の意見を、答申案に盛り込んでいる。
- ・レジ袋をごみ袋とすることについては、内袋として使用することは認めるが、外袋として使用することは禁止すること。外袋は指定袋のみを使用すること。
 - ・ごみ袋の大きさを選べるよう数種類の規格を用意し、コストを意識したものとなるようにすること。
 - ・古紙回収については、古紙回収業者と集団回収についての情報提供を行うこと。
 - ・分別ステーションの新設について、空き店舗や空き地の所有者へ必要に応じ協力を依頼すること。
- 会長 答申素案から変更した部分は、答申案の文章を読んでもらいたい。
- 事務局 (答申案の文章を読み上げ。)
- 会長 委員の皆様には、意見や質問があれば伺いたい。
- 委員 京都市などと違い、向日市はごみ袋の販売金額に、処分料は上乗せしない方向であることを、答申案に明記したらどうか。
- 会長 答申案の内容に、有料化は実施せず指定袋制にするべきであると、既に明記している。他に意見や質問がなければ、答申は、今回の案で確定ということで今後、進めていただきたいと思います。次の議事に移りたい。

－議 事「(2) その他」－

- 会長 事務局から、何かあるか。
- 事務局 現在の審議会委員の任期は今年の8月3日までであるが、審議会は継続して設置されるため、委員の皆様には引き続き、委員をお願いしたい。また、市民公募については、10月頃を目途に、広報やホームページを通じ、再度募集を行う予定である。
- 委員 会長 私は市民公募の委員であるが、8月3日が来たら、どのようになるのか。
- 会長 今の委員の皆様は全員、8月3日で任期満了となる。その後、公募が実施された際に再度、応募するかしないかは、個々の判断に任せられる。
- 委員 事務局 答申の日程はどのようになっているのか。
- 事務局 7月16日(火)10:00に、山川会長から市長に答申する予定である。
- 会長 私が代表して答申させていただくことになる。他に特になければ、本日は、これにて閉会とする。